



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう

 静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。
解答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

2021年 5月7日朝刊

①シュレーゲルアオガエルの名前の由来を調べ、博物館学の意義を考察せよ。

「コロコロ」と鳴くシュレーゲルアオガエルの雄。4月中旬、静岡市葵区



「コロコロ」。新緑に囲まれた静岡市葵区の田んぼで4月中旬、繁殖期を迎えたシュレーゲルアオガエルの鳴き声が聞こえ始めた。

新緑に奏でる

シュレーゲルアオガエル

コロコロ 優しい呼び声

こえてくるが、姿はなかなか現れない。音を頼りにやっと出会った雄は、鳴のうを大きく膨らませて何度も鳴いて、雌を呼んでいた。日本の固有種で体色は鮮やかな緑色。体長は3〜5センチで水田や湿地の近くの森林や草地で生息している。繁殖は土中の穴で行われることが多く、白いメロン状の「泡巣」をつくり、その泡の中に産卵する。オタマジャクシは泡巣の中で1〜2週間かけて成長し、雨

水とともに流れだし水辺に向かい、6〜8月に変態して上陸する。

◇ 新緑の季節を迎えた県内。自然の中で生き物たちが発するさまざまな鳴き声や音の特徴ある動きと合わせて紹介する。

△ 随時掲載。写真部・二神亨が担当します▽

②シュレーゲルアオガエルは、ニホンアマガエルとモリアオガエルに混同されることが多いが、見分け方を調べ、その違いがなぜ生じたのか、進化論の点から考察せよ。

③シュレーゲルアオガエルは、静岡県レッドデータブックには記載されていないが、他都道府県では指定されている場合もある。IUCN（国際自然保護連合）、環境省、各都道府県の指定基準を調べ、指定の差異がなぜ生じるのか考察せよ。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 実石克巳(静岡高校 教諭)

(高校/国語)

<参考> ①=博物館学、文化学、日本史学、社会学に関する問題、②=生物学に関する問題、③=環境学、行政学に関する問題